

平成22年度事業報告

サッカーアジアカップ決勝戦で日本のボレーシュートで優勝を決定づけた瞬間は今も鮮明に残っていることと思いますが、宮崎県の新燃岳爆発性噴火、家畜口蹄疫で牛・豚の大量処分につき、鳥インフルも発生し、悲しみにふける畜産農家の気持ちに想いを寄せる間もなく、ニュージーランドで地震が発生し、日本人留学生も建物崩落の下敷きとなり、犠牲者の身元も明らかにならない間に日本では、2011/3/11PM2時46分MG9.0の東北地方太平洋沖地震が襲いかかりました。

岩手・宮城・福島県では大津波による壊滅的被害を受け、その上、福島県の原子力発電所では水素ガス爆発による微量の放射性物質の流失、東京電力管内で停電の実施など大混乱を引き起こしました。

そのような年、当法人は創業25周年記念として京都三条ラジオカフェと連携し医療を取り巻く多彩な専門家と対談するFMラジオ番組「健康ダレモガ大学」を4月～7月まで17回にわたり毎週金曜日夜9時30分から15分間京都大学「中山教授」をはじめ患者会代表の出演を得て、提供いたしました。

10月には福井県済生会病院が主管のもと、病院研修講堂に100名の参加者を迎え、鎌田洋氏の講師による記念講演でフォーラムを開催いたしました。

2009年7月に創刊したコラボ紙「aigo」も6号となり発行部数100,000部に迫り、設置施設400を数えることとなりました。新年度より医療施設の情報発信量、情報の質を評価し、ランクマークを発行、認定する「はとはあと」事業を展開、要望に応じた問題解決へのサポートや支援を行っていきたくと考えています。

なお、年度内に実施しました主な事業と行事は、以下のとおりです。また一年を通しての収支は、このあと示す決算書のとおりですが、会員各位におかれましては変わらぬご支援をお願い申し上げます。

4月

- ・ 京都三条ラジオカフェで「健康ダレモガ大学」番組提供を開始。石田代表と医療・福祉・健康にかかわる有識者や専門家との対談番組を7月まで放送
- ・ 第144回企画広報塾（実践）講座開講（熊本・4月17日土）向陽台病院・開明堂薬局 協力
- ・ 決算理事会・第15回理事会開催（4月24日土）
会場：日本HIS研究センター京都事務局会議室
次の議案が審議され、全て承認議決されました。
第1号議案 平成21年度事業報告の承認を
求める件
第2号議案 平成21年度収支決算の承認を
求める件
第3号議案 平成22年度事業計画（案）の承認
を求める件

- 第4号議案 平成22年度収支予算（案）の承認
を求める件
- 第5号議案 第6回通常社員総会開催日程の
承認を求める件
- 第6号議案 第5回通常社員総会で付議する
事項の承認を求める件
- 第7号議案 定款変更に関する件

その他

- ① 平成22年3月31日現在の会員数
報告
- ② 平成22年度取り組み事業の件
- ③ ワーキンググループの提案につ
いて

5月

- ・ 副代表理事：安藤高朗氏参院選民主党比例代表に
立候補「安藤たかおと日本の医療を考える会」
5月21日（金）メルパルク大阪14：30～16：00
- ・ HIS戦略講座（京都・5月27日木）
京都大学中山教授講演と「はとはあと」評価事業
に関する説明会
- ・ 第6回通常社員総会開催（5月27日木）
場所：キャンパスプラザ京都（JR京都駅前）
議決権総数118 本人出席11 委任状出席53
議案は全て承認議決された。
第1号議案 平成21年度事業報告の承認を
求める件
第2号議案 平成21年度収支決算の承認を
求める件
第3号議案 平成22年度事業計画（案）の承
認を求める件
第4号議案 平成22年度収支予算（案）の承
認を求める件
第5号議案 定款変更に関する件

6月

- ・ 第10回BHI賞応募要項発送
- ・ HISコラボ誌「aigo healthcare」4号70,000部発
行
- ・ 内閣府事業報告書提出
- ・ 定款変更申請書・内閣府へ発送
- ・ 第146回企画広報塾（実践）講座開講（高知・6
月26日土）岡村病院主管
- ・ 健康ダレモガ大学6名収録

7月

- ・ HIS認定広報プランナー切り替え申請受付（永久認
定）
- ・ 第147回企画広報塾（実践）講座開講（横浜・7月
22日木）相模原協同病院主管
- ・ 寄附：田村和夫（開明堂薬局）17,000円
立永浩一（社会医療法人ペガサス）17,000

円

吉本祐一（楽和会ヘルスケアシステム・ア
ールプランニング）7,592円

- ・ 健康ダレモガ大学番組提供終了

8月

- ・ 第148回企画広報塾（基本Ⅰ・Ⅱ）講座開講（京都・8月27日金）
- ・ 8月31日（火）BHI賞作品・病院広報事例発表会、演題の応募受付締め切り

9月

- ・ BHI賞1次審査会（事務局会議室9月8日水）
- ・ 第149回企画広報塾（実践）講座開講（福岡：F・C 渕上医療福祉専門学校9月11日土）
- ・ 第10回BHI賞最終選考会開催（9月17日金アランヴェールホテル）
- ・ 福井県済生会病院フォーラム打ち合わせ訪問（9月28日火）

10月

- ・ HIS コラボ誌「aigo healthcare」5号80,000部発行
- ・ HISフォーラム前夜祭：福井県済生会病院見学・広報ワンポイント無料講座開講（福井県済生会病院・10月29日金）参加45名
- ・ 「HISフォーラム2010in福井」開催（福井市10月30日土）場所：福井県済生会病院 研修講堂 参加100名

11月

- ・ 11/26～30 主たる事務所の移転
- ・ 旧：〒600-8106
京都市下京区五条通烏丸西入醍醐町284番地
YMC烏丸五条ビル株式会社ビジョンヘルスケアズ内に置く
- ・ 新：〒600-8415
京都市下京区烏丸通松原上る因幡堂町713番地
井筒因幡堂町ビル5階

12月

- ・ 12/1 住所変更手続き準備
- ・ 「はとはあと」評価認証事業検討会を開催：会場 京都大学 14:00 から中山教授はじめ開発協力病院や患者会21名が参加（京都・12月17日金）
- ・ 第150回企画広報塾（実践）講座開講（大阪・12月18日土）
- ・ HIS職員研修講師：庄内余目病院（山形・12月22日水）

1月

- ・ 第151回企画広報塾（基本Ⅰ・Ⅱ）講座開講（東京・1月20日木）

2月

- ・ HIS職員研修講師：相模原協同病院（神奈川2月7日金）

- ・ HISフォーラム検討会：美心会（群馬県2月7日金）
- ・ 第152回企画広報塾（実践）講座開講（福岡・2月26日土）
- ・ アルフレッサ<FOCUS>から連載執筆受託
- ・ 病院広報・情報公開評価認証事業「はとはあと」第1ステージβ版を開発参加施設へ配布（3月末までの申込）を開始

3月

- ・ 「aigo healthcare」6号100,000部発刊
- ・ 全国自治体病院協議会京都府支部・研修会講師（京都：ホテルセントノーム京都3月18日金）

- 平成22年度HIS広報プランナー認定者ナシ
- 平成22年度当法人事業に寄付および協賛いただいた方
 - ・ 田村和夫様（（有）ベラドンナ開明堂薬局）7月
 - ・ 吉本祐一様（楽和会ヘルスケアシステム）7月
 - ・ 立永浩一様（社会医療法人ペガサス）7月
 - ・ 社会福祉法人恩賜財団済生会支部福井県済生会病院様 12月協賛
 - ・ 株式会社メディネット様 12/17 協賛
- HIS研ホームページ（毎月更新）
- 平成22年度（23年3月まで）に会報「VIBRATION」NO.202～213を配信

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人日本H I S研究センター
全事業所

[税込] (単位: 円)
平成23年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		買掛金	1,307,250
現金	53,289	前受金	2,109,250
普通預金	2,055,686	短期借入金	2,300,000
現金・預金計	2,108,975	流動負債計	5,716,500
(売上債権)		負債の部合計	5,716,500
売掛金	1,365,000	正 味 財 産 の 部	
売上債権計	1,365,000	【正味財産】	
(棚卸資産)		正味財産	△ 1,831,173
貯蔵品	96,352	(うち当期正味財産増加額)	△ 801,293
棚卸資産計	96,352	正味財産計	△ 1,831,173
流動資産合計	3,570,327	正味財産の部合計	△ 1,831,173
【固定資産】			
(無形固定資産)			
ソフトウェア	315,000		
無形固定資産計	315,000		
固定資産合計	315,000		
資産の部合計	3,885,327	負債・正味財産の部合計	3,885,327

特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

特定非営利活動法人日本H I S 研究センター
全事業所

[税込] (単位: 円)
自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日

《経常収支の部》

[経常収支の部]			
【経常収入】			
事業 収入	5,407,300		
正会員会費収入	2,859,750		
賛助会員会費収入	1,200,000		
BHI広報応募収入	342,000		
寄付金収入	1,468,000		
フォーラム収入	400,500		
原稿・講演依頼収入	831,480		
受取利息収入	443		
雑収入	5,985		
経常収入 計	5,985	12,515,458	
【事業費】			
事業費 計			0
【管理費】			
給料 手当	480,000		
通 信 費	201,752		
発 送 費	1,093,442		
旅費交通費	917,413		
広告宣伝費	92,000		
会 議 費	495,721		
事務用消耗品費	401,342		
備品消耗品費	8,456		
印刷製本費	374,566		
制 作 費	7,326,088		
地代 家賃	630,000		
保 険 料	12,500		
賞 品	34,325		
諸 会 費	100,000		
支払手数料	28,522		
管理 諸費	96,550		
講 師 料	319,420		
賞 金	150,000		
原稿執筆料	289,180		
研究費	9,408		
雑 費	186,066		
市民、府民税	70,000		
管理費 計	70,000	13,316,751	
経常収支差額		△ 801,293	
[その他資金収支の部]			
【その他資金収入】			
その他資金収入 計			0
【その他資金支出】			
その他資金支出 計			0
当期収支差額		△ 801,293	
前期繰越収支差額		△ 1,029,880	
次期繰越収支差額		△ 1,831,173	

特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特定非営利活動法人日本H I S研究センター
全事業所

[税込] (単位: 円)
平成23年 3月31日 現在

《資産の部》		
【流動資産】		
(現金・預金)		
現金	53,289	
普通預金	2,055,686	
現金・預金計	2,108,975	
(売上債権)		
売掛金	1,365,000	
売上債権計	1,365,000	
(棚卸資産)		
貯蔵品	96,352	
棚卸資産計	96,352	
流動資産合計		3,570,327
【固定資産】		
(無形固定資産)		
ソフトウェア	315,000	
無形固定資産計	315,000	
固定資産合計		315,000
資産の部 合計		3,885,327
《負債の部》		
【流動負債】		
買掛金	1,307,250	
前受金	2,109,250	
短期借入金	2,300,000	
流動負債計	5,716,500	
負債の部 合計		5,716,500
正味財産		△ 1,831,173